

裸足で田植え!泥んこになって大はしゃぎ!! ～小学生が田植えに挑戦～



J Aあきた白神は、総合学習や社会科の授業の一環として行われている管内各小学校の田植え、稲刈り、野菜の定植や収穫などの農業体験学習を、生産者や青年部、女性部と連携を図りながら応援しています。

この活動は、普段何気なく食べているお米や野菜がどのようにできるかを知り、作物を作る楽しさ、苦労を理解することで感謝の気持ちや収穫する喜びを感じてもらうことを目的に行っています。

今年は管内の3小学校の5年生が田植え体験に挑戦!その様子を写真で紹介します。

5/26

能代市立(5年生85人)
第四小学校



↑目印に合わせて丁寧に植えています



↑慎重に足を運んで植える児童たち



大塚 悠貴君

手で植えたのは初めてだったけど、きれいに植えることができました。秋にみんなで食べることができるよう、元気に育ってほしいです。



清水莉々香さん

機械の田植えは見たことがあるけど手作業での田植えは大変でした。泥の感触を感じながらみんなで楽しく田植えができました。



↑女子児童も一生懸命頑張りました